

自信

自転車ルールについて

休みの日には、自転車に乗って出かけることも多いと思います。さらに、中学生になると通学や外出などで自転車を使う機会はぐんと増えていきます。そこで今回、子どもたちと一緒に「自転車の交通ルール」について改めて確認する時間を設けました。

質問	知っている	知らない
①令和8年度(来年)から、 自転車の交通反則のきまりが始まる 	47%	53%
②自転車の右側通行は、逆走となり禁止 反則金(6000円)	50%	50%
③自転車で横に並んで運転することは禁止 反則金(3000円)	79%	21%
④運転中にスマホをもち、通話したり画面を見たりすることは禁止 反則金(12000円)	91%	9%
⑤傘をさして運転は禁止 反則金(5000円)	81%	19%
⑥自転車の二人乗りは禁止 反則金(3000円)	90%	10%
⑦周りの音が聞こえないイヤホンをしての運転は禁止 反則金(5000円)	81%	19%
⑧16才以上(高校生もふくまれる)がとりしまりの対象となる	36%	64%

危険

《アンケート結果後の子どもたちの感想から》

反則金の高さに驚いた子どもたちも多くいましたが、「それだけ危険な行為だから」「命を守るために必要なルールだと思う」という意見が目立ちました。また、「自分もやってしまいそうだから気をつけたい」「家族にも教えたい」「16歳以上から反則金の対象になるけれど、今から守りたい」という前向きな意見もありました。

自転車は身近な乗り物ですが、使い方を誤ると大きな事故につながります。

今回の学びを通して、子どもたちは「ルールは自分や周りの命を守るためにある」という意識を強めています。反則金は高額ですが、それは危険な行為を防ぎ、命を守るための仕組みです。ぜひご家庭でも、交通ルールについて話し合い、安心・安全な自転車利用を心がけていただければと思います。